

# エバーグリーン ニュース EverGreen News

平成28年4月1日発行 vol. 124

社会福祉法人 希望の森  
エバーグリーン  
大分県佐伯市大字海崎1836番地15  
発行責任者 坪根邦子  
編集長 中西玲子  
電話0972-27-5006  
FAX0972-27-5007



## エバーグリーン建設に向けて

3月、下久部の土地を森林組合さんに伐採していただきました。木を切ったことで土地が明るく広くなりました。建設に向けて本格的に動き始めました。現在役員、職員が一丸となって施設についての話し合いを重ねています。利用者さん達が快適に、安心して過ごせる素敵な施設の完成を目指します。



伐採後の土地です。とても広くなりました！



火薬庫の撤去は完了しています



斜面の木も切られて解放的になりました！



最長でも平成29年3月末までの完成を予定しています！

## ～職員移動のお知らせ～

上遠野靖広さん  
バンブーの森→エバーグリーン

菅原くるみさん  
新規採用・さいた咲いた

よろしくお願いします



# 大規模災害避難訓練

～避難の流れ～

- 10:00 各施設避難場所へ避難
- 11:30 バンブーの森にて配給食を頂く
- 12:10 被災地の話しを聞く

平成28年2月17日(水)各施設合同で全体避難訓練を行いました。南海トラフ地震、津波に備えて避難を身につけることが目的です。また、実際に災害が起きた時どのような食事が出せるのか、バンブーの森給食班による炊き出しの訓練も併せて行いました。

## 太陽農園 ・避難場所 ニューホテル佐伯

的確な指示がなければ動けない人がいました。  
声かけて安心させることが必要です。  
時間がかかると思った人が早く避難出来たりと  
実際にやって気づくことが多い訓練でした。



## エバーグリーン ・避難場所 臨江庵

揺れがおさまり外にでるまで2分でした  
みんな避難場所まで頑張り早く到着できました。



## さいた咲いた ・避難場所 ビーエム株式会社

地震が終わり全員が外に出るまで30秒でした。  
近くに海がない為、津波の心配はありませんが  
調理場があるのでガスや火元の確認が必要です。  
避難場所まではゆっくり歩いても4分で到着できました

## バンブーの森



炊き出し後は  
・東日本大震災の被災者である  
上遠野さんより当時の状況の話  
・那木さんより災害に対する心構えと備えの話しを聞きました！

炊き出しは「すいとん」を作りました。  
お椀にラップを敷き、その上に汁を注ぎます。

災害時は水が貴重な為、洗い物を少なくする工夫です。  
一人につき汁一杯と大きなおにぎりが支給されました。  
汁もご飯も予想より余り、おかわりする人もいました。  
実際の災害時になると、ここまで贅沢な食事はなかなか  
できないと思いますが、配給の仕方や一人分の量等  
やってみなければ分からぬこともあります。いい経験になりました。  
今後も定期的に続けていく方針です。

